

## ふれあい通信 平成26年11月号



発行：国保坂下病院広報委員会 TEL 0573-75-3118

ホームページアドレス <http://sakashita-hp.jp/>

「ふれあい通信」は坂下病院ホームページでも御覧いただけます

## 連載こくほ四山話

病院長 高山 哲夫

(111 備えあれば)



御嶽山の噴火は、誰も予想しませんでした。でも、よく考えて見れば、火山なのです。被害に遭われ亡くなられた方々はとてもお気の毒ですが、自然に対する人間の無力さを改めて感じてしまいます。

御嶽山の噴火の他に、今年は様々な自然災害がありました。南木曾町での土石流被害、高山市の土石流被害。県外でも、広島市や北海道の礼文島でも土石流被害がありました。その他、台風18号と19号による被害。そのたびに尊い人命が失われています。御嶽山の噴火、南木曾町の土石流、台風被害などは、以前にも発生した自然災害であり、決して予測できないものではなかったように思います。でも、私達人間は、とかく「自分だけはそんなことには出会わない」と楽観視する傾向があるようです。でも、自然の中で自分だけが特別であることはあり得ません。噴火の被害を受けなくても、明日自動車の事故に遭うことだってあるのです。

私も、中学時代に、近くの川が氾濫し腰まで浸かる程の床上浸水被害に遭ったことがあります。本来有り得ない浸水でしたが、流れて来た倒木が橋げたに引っかかり、川を堰き止め、そのため濁流が溢れたための被害でした。

こうした自然災害ばかりではありません。坂下タイムスにも書きましたが、私は医療従事者の会合で、参加者の体調不良を4回も経験しています。でも、驚いたことは、会場で起こった異常に誰も気づかないか無視していたことです。4回とも一番先に駆け付けたのは私でした。聴診器はなくても、顔色の変化や脈拍の異常をチェックするだけでも状態の把握は何とか可能なものです。でも、こうした経験から、私はできるだけ聴診器と血圧計、緊急薬を持ち歩くようにしています。

さて、医師の集まりなのに、なぜ駆け付ける人がいなかったのか。「誰かが行くだろう」「私の専門外だ」「診察の道具を持っていない」いろんな理由があったのだろうと思います。でも、一番欠けていたのは、危機に出会った時に自分は「どうするか」の意識の欠如ではなかったのかと思います。思ってもいない危機に突然出遭った時、人はなかなか適切な行動に移りにくいも

のです。ですから、日頃から様々な想定をして、その中で自分がどう行動するかを考えておく必要があります。

地域や職場では、以前より防災訓練が行われています。そうした訓練を、ただ訓練としてだけで過ごしてしまえば、何の役にも立ちません。「こんな場合はどうすればいい」「こんな事が起こったらどうする」と考えながら行動することが大切です。

こうした危機管理は自然災害ばかりではありません。病気の場合もまったく同じです。特に最近医療の中心となつていく生活習慣病では、病気の治療、私達医療従事者の皆さんへの助言も危機管理と同じです。糖尿病が進行すれば、頭や心臓の血管が詰まって脳梗塞や心筋梗塞を引き起こします。そうした合併疾患を予防するためにも、糖尿病や脂質異常、肥満などの治療をきちんとしていく必要があります。言い換えれば、将来起こり得る障害を未然に防ぎ予防する。そのための治療と私共の助言なのです。

健康づくり人形劇シリーズの中で、最近、ガン予防を目的とした人形劇「備えあれば憂いなし」が完成しました。皆さんも、ぜひ、日頃から健康の備えを十分にして、憂いを無くして頂きたいと思います。



# 連載 医師のひとりごと



今月の「医師のひとりごと」はお休みになります。申し訳ありませんが、来月号をお待ちください。

## 連載 病院めぐり ③

### 「坂下病院 薬剤部①」

坂下病院薬剤部は、患者様に最良の薬物療法を提供することを目的とし、薬物治療がより効果的に、また出来る限り副作用を防止する支援を行いたいと考えています。さらに、患者様の目線に立ち、患者様がより積極的に病気に対峙できるような指導が行える様に努力しています。

### 《薬剤部の構成》

当院薬剤部は、常勤薬剤師4名、非常勤薬剤師1名、事務員1名で日常の業務を行っています。薬剤部の役割は、①病院内の医薬品管理、②医薬品供給、③医薬品情報提供、④薬剤管理指導業務、⑤チーム医療等を行ない医薬品が安全かつ有効に使用されるように、適正使用に係る業務を行っています。

### 《業務内容》

#### ① 医薬品管理

在庫管理：薬品卸への発注、院内への在庫チェック、各部署定数配置薬品の在庫、品質管理、医薬品購入在庫分析等を行い、院内の適正な医薬品在庫を確保、品質管理を行います。麻薬・向精神薬・毒劇薬等の管理：法律で規制されている医薬品を管理します。有効期限や品質のチェックを定期的に行います。

#### ② 医薬品供給

調剤：医師の処方箋に基づき調剤（処方監査↓調剤↓調剤監査）します。各患者様の内服薬、外用薬、インスリン等の自己注射薬の処方箋をもとに、それぞれの医薬品を取り揃え、それを患者様一人分ずつ薬袋に入れて用意しお渡ししています。注射調剤：医師の指示に基づき緊急指示以外の注射薬個人別調剤を行います。各患者様の注射薬の処方箋をもとに、注射薬を取り揃え、それを患者様一人分ずつバスケットに氏名・薬剤名を記載したラベルと伴に用意し、病棟へお渡ししています。

・注射薬の混合：抗癌剤の注射薬混合、および高カロリー輸液注混合を行います。

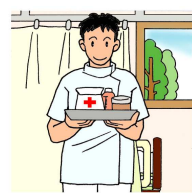


抗がん剤調製：癌の治療に用いる注射の無菌調整を行っています。薬剤部では調整の事前に処方設計、投与量、投与速度、検査データなどをチェックをしています。調整は専用の部屋を使用、安全キャビネット内にて無菌的に調製を行っています。

高カロリー輸液調製：高カロリー輸液とは食事のとれない患者様などに行う点滴です。食事の代わりに、糖分、アミノ酸、ミネラル等を十分に含んでいます。高カロリー輸液は、ゆっくり時間をかけて点滴を行い、また、栄養が豊富なので、細菌が繁殖する可能性があります。そこで、医師から指示のあった高カロリー輸液については、無菌室内に設置したクリーンベンチという設備内で無菌的に調整を行っています。

医薬品払出：緊急や変更時に定数のない薬品や不足している薬品などは薬品請求にて各部署に在庫します。病棟注射カートの補充をします。

来月号の「病院めぐり」では、今紹介できなかった、業務内容③④⑤を紹介させていただきます。



## 4階東病棟より

### 「運動会」を行いました



10月15日（水曜日）、4階東病棟食堂において「運動会」のレクリエーションを行いました。車椅子、歩行のできる患者さん13名と職員が参加しました。プログラムは、ラジオ体操、玉入れ、風船送り、バレーボール、花笠音頭です。

普段、麻痺などで体を動かさにくくい患者さんも、カゴに向けて一生懸命球を投げたり、風船が飛んで来ると、手や足を伸ばして打ち返したり、楽しそうに体を動かしても大丈夫です。皆さまも。



4階東病棟は療養型病棟であり、在宅での介護負担軽減を希望されている方などの相談に応じますので、是非4階東病棟を利用して頂くよう、よろしくお願いたします。



## 第54回全国国保

### 地域医療学会

10月10日(金)11日(土)に、岐阜市長良川国際会議場と岐阜都ホテルにて、第54回全国国保地域医療学会が開催されました。学会のメインテーマを「地域包括医療・ケアの流れをさらなる大河に」志を高く、三英傑の地「東海から発信」とされた今回の学会は、当院の高山院長が学会長を務められました。およそ2千人が集まる本学会に当院からも80名以上参加し、19題の演題発表を行い、5名が座長を務めました。



今回の学会の演題数は、過去最高の366題となり、国保直診医療にかかわる方たちの、地域医療に対する熱意を感じる事ができました。また、今回の学会では新しい試みが多く、介護ロボットの展示や実演、摂食障害のある御高齢者様のための介護食や栄養食品の展示ブースを設けるなど、職種を超えた、幅広い知識を皆で学ぶことができた、大変有意義な学会になりました。



「参加して良かったと思っただけの学会」を合言葉に、高山院長を中心に準備を進めてきた本学会は、合言葉の通り、参加していただいた方も、学会運営にかかわったスタッフ一同も、「参加して良かった」と思える学会になりました。

この「地域医療に対する思い」を今回の学会で完結するのではなく、これからの医療に繋げていきたいと思えます。

## 高山院長

### 「糖尿病講演会」

9月27日(土)に、中津川市中央公民館ホールにて、中津川市立図書館と図書館クラブの共同企画による、当院高山院長の講演会が開催されました。テーマは「苦にならない健康づくり」と題された糖尿病に対するお話でした。参加者は110人以上でした。糖尿病に限らず、生活習慣病全般に関するお話であり、参加された皆さんは、真剣に聞き入っていました。しかし、話のところどころに生活習慣病と関係するジョークが上手く組み込まれており、その都度、ワツと笑いが起こっていました。楽しく、わかりやすい、印象に残る講演会でした。



高山哲夫先生 講演会  
「糖尿病をめぐる話題提供と  
9/27(土)に健康づくり」  
本日 13時30分開演 12時30分開演



## 連載 四季の画

### 坂下病院 花暦

#### 今月の花：(キクイモ)

キクイモ(菊芋)は、キク科ヒマワリ属の多年草。菊に似た花が咲き、芋をつけるため、この名前がつけられた。別名アメリカイモ、ブタイイモなど言われる。北アメリカ原産で、世界中に外来種として分布している。草丈は1.5〜3mと大きくなり、菊に似た黄色い花を9〜10月につけ、10月末に地中に塊茎を作る。茎や葉に小さな刺があり、繁殖力は強い。塊茎は食用として用いられる。主成分が、多糖類のイヌリンを含む食物繊維であるため、通常の芋類と異なり、デンプンはほとんど含まれない。



季節の画を提供してくださる三浦貞夫さんは木曾郡南木曾町田立在住。現在もりハビリをしながら絵を描き続けており、その作品はリハビリ室前の廊下にも掲示しています。



# 職員募集！ 看護師・准看護師

坂下病院で勤務していただける方を募集しています。

看護力が、この地域の住民の皆様を支えます。

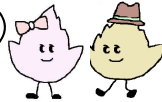
- ・60歳未満の方、性別は問いません。
- ・勤務時間など相談に応じます。

ご連絡をお待ちしています。

連絡先：0573-75-3118（内線210）

松本看護部長  
吉村副看護部長

お待ちしております



＊ 坂下老人保健施設でも、看護師、准看護師、介護職員の募集を行っています。

## ☆ お 知 ら せ ☆

催し物	日 時・場 所	内 容
糖尿病食試食会	11月10日（月） 11月20日（木） 午前11時～3階食堂	予約：坂下病院栄養科（内線164） お電話でおねがいします。 会費：310円（食材費）
ふれあい健康塾	来年より開催予定です。	

☆坂下病院各科診療表 診療状況により予約時間どおりには受診できない場合があります。予めご了承ください。  
(平成26年11月現在) 予約変更などのお問合せは、平日午後2時以降に各科受付窓口へお願い致します。

診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
内科	第一(予約)	高山	酒井	高山(午前)	高山(午前)	酒井
	第二(予約)		近藤【呼吸器】	伊藤(午後)	高塚	田口【呼吸器】午後
	第三(予約)	信太(午前)	村瀬	信太		高塚(午前)
	新患外来	酒井	高塚	伊藤	信太	高山
	午前内科		大野【神経内】第3			佐橋【神経内】第1.3
	午後診療特殊			井上【漢方】第2.4 13:00～ 青木【腎臓】隔週		渡邊【腎臓】隔週
	午後診療	高塚	高塚	高塚	酒井	信太
外科	第一	横井	保坂【血管外科】			成田(第2) 田畑(第4)
	第二	近藤	近藤	近藤	近藤	水野
整形	第一	小嶋【リウマチ】	草野	小澤	草野	草野
	第二	矢野	赤根	矢野	矢野	山下
小児科	杉本	杉本	杉本	杉本	杉本	杉本
眼科	木下 受付11:00まで	木下	木下 受付11:00まで	木下	木下	木下
泌尿器科	渡邊			山田 第1.3.5 青木 第2.4	深津	
耳鼻咽喉科	小川	西村	清水	矢野原	稲川	
皮膚科			伊能 第1.3.5 松本 第2.4			
脳神経外科				大須賀 14:00～		
婦人科				浅井 第1.3	萬羽(午前)	